

弥生が丘5丁目防災マップ

緊急連絡先
三田市災害対策本部（市役所）
TEL 563-1111
消防署（火災・救急）
TEL 119

災害用伝言ダイヤル

大災害発生時は電話利用が殺到し、電話がつながりにくい状況になることがあります。このような場合は、「災害時伝言ダイヤル」が開設され、被災地やその他の地域の人々との間で伝言の録音・再生をすることができます。

伝言を登録する
 [171]にダイヤル ▶ [1] ▶ (市外局番) ●●●-●●●●

伝言を聞く
 [171]にダイヤル ▶ [2] ▶ (市外局番) ●●●-●●●●

※各携帯電話会社の災害用伝言板もあります。

避難所一覧

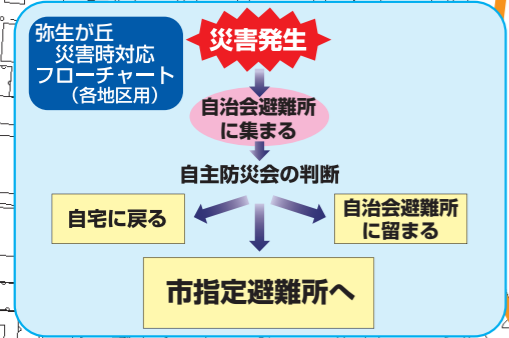
市指定避難所		
避難情報が発令されると開設されます。		
弥生小学校	TEL.562-5175	災害により被害を受け、又は受けるおそれのある者を受入れ、生活の救済を図り一定期間滞在する応急生活の場です。
富士中学校	TEL.563-1111	

弥生が丘自治会防災拠点

弥生が丘コミュニティセンター	TEL.562-0434	自治会が市指定避難所と連携して情報収集・伝達機能を担う拠点です。
----------------	--------------	----------------------------------

広域避難場所

深田公園	大規模な災害発生時に開設されます。災害が人命に著しく大きな被害を及ぼすと予測される場合(主に地震災害時の延焼)に備えた、大規模な避難場所です。
------	---



- 【凡例】**
- 避難経路
 - 消 消火器
 - 消 消火栓
 - はしご車設置場所
 - AED AED設置施設
 - × 車両通行不可
 - 危険箇所
 - 防火水槽
 - 防災倉庫
 - 食料・資材等調達
 - 水道
 - 公衆電話
 - トイレ
- ※凡例に記載されていないも地区内にない場合があります

☆地震が起これたら（三田市HP）

- ①まず、身の安全を!
- ②あわてず火の始末を! (揺れている途中で火を消そうとするとかえって危険です。)
- ③出口の確保と落ち着いた行動を!
- ④火が出たら、すばやく消火!
- ⑤山崩れ、がけ崩れに注意!
- ⑥狭い道や堀、川べりは避ける!
- ⑦荷物は最小限に、避難は徒歩で!
- ⑧正確な情報をキャッチする!
- ⑨皆が協力し、応急救護を!

地震が発生したら

落ちて火の元確認 初期消火

- 火を使っている時は、揺れがおさまってから、あわてずに火の始末をする。
- 出火した時は、落ちついて消火する。

あわてた行動 けがのもと

- 屋内で転倒・落下した家具類やガラスの破片などに注意する。
- 瓦、窓ガラス、看板などが落ちてくるので外に飛び出さない。

確かめ合おう わが家の安全 隣の安否

わが家の安全を確認後、近隣の安否を確認する。

避難の前に 安全確認 電気・ガス

避難が必要な時には、ブレーカーを切り、ガスの元栓を締めて避難する。

- 非常持ち出し品（避難する時に持ち出すもの）**
- メカネ、補聴器、入れ歯、普段飲んでいる薬、懐中電灯、携帯ラジオ、現金（小銭が重宝）、貴重品
 - ヘルメット、防災頭巾、運動靴、軍手、予備の電池、携帯充電器
- 備蓄品（避難生活に備えて家などに蓄えておくもの）**
- 3日以上以上の備蓄は必要!
- 飲料水 1人1日3リットル分の水は飲料用に必要であると考えられています。
 - 飲料 ・乾パンやクラッカー、缶詰（保存期間が長く、火を通さなくても食べられるもの） ・レトルト食品 ・ナイス、乾切り ・粉末ミルク、ほ乳びん（赤ちゃんがいる場合） ・シリアル・野菜ジュース

※避難所に向かう時の注意!!
 全体的に下り坂のため
 車イス利用の方は注意が必要

